

公表

事業所における自己評価総括表(児発)

| | | | |
|----------------|-------------------------------|---|----------|
| ○事業所名 | 多機能型事業所ひだまり | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 11月 28日 ~ 2025年 12月 11日 | | |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 2 | (回答者数) 1 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 11月 28日 ~ 2025年 12月 11日 | | |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 4 | (回答者数) 3 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 12月 26日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|----------------------------------|----------------|
| 1 | 子ども一人ひとりの特性や発達状況に応じた個別的な支援を行っている 職員間での情報共有や支援方針の統一が一定程度図られている 子どもが安心して通所できる雰囲気づくりができている | 落ち着いて活動できる環境設定や、視覚的配慮等の工夫がなされている | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 支援の目的やねらい、成長の視点について、保護者への説明や共有が十分でない場面がある 虐待防止・身体拘束適正化等の取り組みについて、保護者への周知が不足している 支援の振り返りや成果を伝える機会が限定的である | 支援の目的やねらい、成長の視点について、保護者への説明や共有が十分でない場面がある 虐待防止・身体拘束適正化等の取り組みについて、保護者への周知が不足している 支援の振り返りや成果を伝える機会が限定的である | 寧に伝える 支援の目的や発達支援のねらいを分かりやすく説明する機会を設ける 虐待防止・身体拘束適正化に関する研修を継続するとともに、保護者への周知方法を工夫する 職員間での振り返りを行い、支援の質の向上につなげる |
| 2 | | | |
| 3 | | | |